

荒井町ふれあい夏まつり開催される！

日時：令和8年8月1日(土)、会場：荒井小学校グラウンド

創立150周年を迎えた荒井小学校のグラウンドで、第33回「荒井町ふれあい夏まつり」が8月1日(土)17時から開催されました。今回、荒井中学校吹奏楽部の演奏による「夕べのサマーコンサート」が吹奏楽コンクール大会前ということで出演辞退でなくなり、一時間ずらしての開催となりました。

荒井町各種団体の支援のもと、今年度もコロナ感染や食中毒、熱中症対策に力を注ぎ、特に熱中症対策については看護師を開催時間中常駐させ、万全の態勢で臨みました。3,000人以上の来場者で実施された昨年度を上回る人々の来場で会場が熱気に包まれました。

17時30分に「ふれあい夏まつり」の開会宣言、実行委員長の開会あいさつがなされ、演技に入りました。こども園の園児と保護者によるチビッコ踊り、自由参加によるゲーム大会と続き、「STEP☆UP」チームによる躍動感あふれるヒップホップダンスが観客を魅了しました。そして、最後は全員参加による総踊りで幕を閉じました。

その間も、会場を取りまく模擬店でのゲームや飲食販売に長蛇の行列ができ、家族ぐるみで楽しまれていました。やぐらの周りでは、老若男女が新旧様々な曲に合わせてパワーあふれる踊りで暑さを吹っ飛ばす熱気とパフォーマンスが会場に満ちて、暑い夏のひとときを存分に楽しまれていたようでした。

それぞれの町で、このような催しは行われていますが、回数に見られるように、これほど長く続いている行事は他市町にはあまりなく荒井町民の誇りだと思います。このように、夏祭りのみならずいろいろなイベント等を通して荒井町民の一体感や助け合う気持ちや支え合う気持ちが醸成できればありがたいです。来年度もぜひ、より多くの参加者をお待ちしています。ありがとうございました。

実行委員長挨拶



来賓挨拶



体育館での練習風景！(7/28)



主催 荒井町ふれあい夏まつり実行委員会

後援 (特非)兵庫県レクリエーション協会、荒井中学校、荒井小学校

協賛 荒井町連合自治会、荒井町各自治会、荒井町婦人会、荒井神社青年会、高砂市レクリエーション協会、少年補導員荒井支部、青少年補導員荒井、高砂市消防団荒井分団、荒井町民生委員児童委員会、荒井町福祉推進委員会、スポーツクラブ21荒井、荒井地区青少年健全育成協議会、小松原仁輪加保存会、扇町青年会、蓮池青年会、日之出町青年会、荒井町内協賛企業各社 (順不同、敬称略)

ふれあい夏まつりの様子**夜店風景の一場面(目的達成のための暑い中の行列・型抜きに挑戦！)****ゲーム大会****全員参加による盆踊り(老若男々が新旧の曲に合わせて！)****STEP☆UPによるダンス****地震に対する備えはお済ですか？！**

先般、令和8年熊本地震が発生しました。マグニチュード 7.1、震度7でした。亡くなられた方や被災された方々にはお見舞い申し上げます。その熊本では10年前に続き震度7を2回も経験されています。この10年間にも、日本各地のみならず、世界の各地で大地震が発生しています。1回来たから当分来ないだろうと楽観視はできません。いつ何時襲ってくるかわかりません。そのためには日頃から前もって準備できることはしておかなければなりません。

そこで、皆さんにお尋ねします。「地震が発生するまでの備え」、「地震が発生した場合の備え」などの程度されていますか。例えば、「身の安全の備え」、「初期対応の備え」等々、前もって家族との話し合いや隣近所の方々との連携など、やっておく必要性が高い項目が考えられます。ただそれで十分かといえそうではありませんが。

本会では、近々防災に関するアンケートを取らせていただきます。例えば、地震が発生したときの避難場所、そこへ行くまでの避難経路はすでにお考えですか。実施されたことはありますか。など、簡単な項目について、皆さんの意識調査をさせていただきたいと考えていますので、よろしくお願いします。

発行責任者 荒井地区支え合いづくり協議会 会長 福本隆文

事務局 社会福祉法人 高砂市社会福祉協議会地域福祉課 第2層生活支援コーディネーター(大道)

TEL 079-443-3725 FAX 079-443-0505